

高額療養費の自己負担限度額(月額)

■70歳未満の人

| 区分 | 自己負担限度額 |
|----------|---|
| 一般 | 72,300円 + 医療費が241,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算 |
| 上位所得者 1 | 139,800円 + 医療費が466,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算 |
| 住民税非課税世帯 | 35,400円 |

※1 国民健康保険料の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額などが670万円を越える世帯に属する人

■70歳以上の人(老人保健で医療を受ける人は除く)

| 区分 | 負担割合 | 自己負担限度額 | |
|-----------|------|----------|---|
| | | 外来(個人単位) | 外来+入院(世帯単位) A |
| 一般 | 1割 | 12,000円 | 40,200円 |
| 一定以上所得者 2 | 2割 | 40,200円 | 72,300円 + 医療費が361,500円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算(過去12ヶ月以内にAの自己負担限度額を超えた支給が4回以上あった場合は、4回目以降は40,200円) |
| 低所得者 3 | 1割 | 8,000円 | 24,600円 |
| 低所得者 4 | 1割 | 8,000円 | 15,000円 |

※2 現役世代の平均的収入以上の所得のある人(課税所得が年124万円以上の人)とその世帯に属する人

ただし、年収が夫婦2人世帯などで637万円未満、単身世帯で450万円未満の人は、届出れば「一般」区分となります。

※3 属する世帯の世帯主および世帯全員が住民税非課税の人

※4 属する世帯の世帯主および世帯全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金所得は控除額を65万円として計算)を差し引いたときに0円となる人
年収例) 単身世帯(年金収入のみ) 約65万円以下

病気やけがで医療費が高額になり、一定限度を超える自己負担額を支払った場合、申請をすればそれを超えた額を支給します。西宮市では、医療機関から送られてくる診療報酬明細書(レセプト)を確認し、高額療養費に該当した人がいる場合、その世帯主あてに通知書を送付しています。通知書は診療を受けた月から三ヶ月後に届きますので、通知があつたら申請ください。

なお、高額な一部負担金の支払が困難な場合、高額療養費支払資助制度を利用できます。

国民健康保険の被保険者は、病院や診療所で保険証を提示すれば、一定割合の自己負担額を支払うだけで診察や治療を受けることができます。国民健康保険には、これ以外にもさまざまな給付があります。その主なものを紹介します。

国民健康保険の給付いろいろ

高額療養費

療養費の支給

- ③骨折やねんざなどにより接骨院で治療を受けたとき
- ④治療に必要なマッサージやはり・きゅうなどの施術を受けたとき(医師の同意書が必要です)。
- ⑤海外渡航中(渡航期間一年以内)に治療を受けたとき
- 現地の医療機関が作成した診療内容明細書・領収明細書および領収書等とその翻訳等の添付が必要です。

出産育児一時金の支給

葬祭費の支給

被保険者が出産したとき、出生児一人につき3万円の一時金が支給されます(出産育児一時金を直接医療機関に振込む受領委任払制度もあります)。出産前に医療機関に支払う必要が生じたときは、一時金の一部を出産前に貸付する制度もあります。妊娠十二週以上から適用されます。

病気やケガを負ったり、災害・業務の休止等により生活状態が一時的に困窮し、医療機関等で受診した際の一部負担金の支払が困難となつた被保険者世帯については、申請に一部負担金が減額、免除、または徴収猶予される場合がありますので、事前にご相談ください。

なお、この制度の適用を受けるには、三ヶ月以内に完治するものであることや、生活保護に準じた一定の収入基準以下であることが条件となります。また、申請には、生活状況を確認する書類を提出し、面談を受けることが必要です。

人間ドック

西宮市では、被保険者のみなさまの健康を守るために人間ドックの助成を行っています。助成を受けることができる人は、満四十歳以上で一度に一回限りです。受診を希望される方は、中央病院または健康開発センターで予約をとり、必ず受診の二週間前までは各支所で申し込みを行ってください。(下表参照)。

入院時食事療養費の支給

入院中は一日あたり780円の標準負担額を被保険者のみなさまにご負担いただき、残りは入院時食事療養費として5万円が支給されます。

■人間ドックのメニューと料金(自己負担額)

◆中央病院

| 区分 | 受診費用(税込) | 自己負担額 |
|----------------|----------|--------|
| 半日一般ドック | 42,000 | 12,000 |
| 半日脳ドック | 44,100 | 12,600 |
| 半日肺ドック | 37,800 | 10,800 |
| 1泊2日ドック | 84,000 | 24,000 |
| 1泊2日ドック(脳付き) | 112,350 | 52,350 |
| 1泊2日ドック(肺付き) | 103,950 | 43,950 |
| 1泊2日ドック(脳・肺付き) | 132,300 | 72,300 |

*ご予約は…電話0798-64-1515

◆健康開発センター

| 区分 | 受診費用(税込) | 自己負担額 |
|---------|----------|--------|
| 半日 Aコース | 15,739 | 4,490 |
| 半日 Bコース | 27,300 | 7,800 |
| 半日 Cコース | 38,850 | 10,800 |

婦人科検診を希望する場合は、別途1,800円が必要です。

*ご予約は…電話0798-26-9497

一部負担金の减免・徴収猶予